

株式会社乃村工藝社  
株式会社丹青社  
株式会社電通ライブ  
株式会社博報堂プロダクツ  
株式会社ムラヤマ

# イベントプロデューズ5社による「サステナブルイベント協議会」 サステナビリティに配慮したイベント実現を 後押しするワークショップの試験運用を開始



株式会社乃村工藝社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：奥本清孝）、株式会社丹青社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林統）、株式会社電通ライブ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：高木正彦）、株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：岸直彦）、株式会社ムラヤマ（本社：東京都江東区、代表取締役社長：齋木透匡）の5社で構成される「[サステナブルイベント協議会](#)」は、イベント業界におけるサステナビリティ促進と、業界全体のリテラシー向上を目的に活動してきました。

そして、この度サステナビリティに配慮したイベントの実現を後押しするワークショップの試験運用を開始いたします。

国連が掲げる「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成期限である2030年に向け、すべての企業はSDGsへの大きな貢献が期待されています。2025年の大阪・関西万博でも「SDGs達成への貢献」がテーマに据えられるなど、イベント業界においても、主催者やプロダクション、制作会社などすべてのイベント関係者にサステナビリティの視点が求められています。

一方でサステナビリティというテーマは難しく捉えられやすく、その重要性は理解しているものの取り組みに向けた第一歩に踏み出せないイベントが過半数です。そのような状況をうけ、「サステナブルイベント協議会」は、イベントに関わるすべての人々にサステナビリティに配慮したイベントについて考えるきっかけを提供すべく、オリジナルのワークショップツールを開発いたしました。

現在、正式リリースにむけて準備を進めておりますが、正式リリースに先立ち、テスト運用にご協力いただけるパートナーを募集しております。試験運用を通じて多くの方々にワークショップを体験いただくことで、よりよいワークショップの開発、そして継続的なイベント業界全体のサステナビリティ促進に貢献していきます。

### ワークショップの特徴

#### 特徴① サステナビリティに関する基礎知識の提供

ワークショップの実施前には、イベント業界とサステナビリティの関わりについて、事例紹介を交えながらご説明。サステナビリティに馴染みのない方でも事前学習なしで、気軽にワークショップに取り組むことができます。

#### 特徴② 「Sustainable Event Guideline」に即したヒントカード

★★★

サステナビリティに配慮した商品、サービスを展開するサプライヤーと共に計画する

13

水・食糧	移動	素材	エネルギー

- サステナビリティ基準を満たすサプライヤーの選定
- 共同での環境目標やガイドラインの設定
- 持続可能なサプライチェーンの構築

企画 / 設計 / デザイン

★★★

省エネ効果の高い機材・施工車両等の選定をする

25

水・食糧	移動	素材	エネルギー

- エネルギー効率の高い機材や車両の調査と導入
- 電動・ハイブリッド車両の採用
- 機材や車両の使用計画を最適化

施工

★★★

来場者数の把握、歩留の設定を適正化することで、ノベルティ等配布物・販売物の無駄をなくす

41

水・食糧	移動	素材	エネルギー

- 事前登録やチケット販売の活用
- データからの予測分析
- リアルタイムでの在庫管理と調整

運営

2022年に電通ライブが公開した「Sustainable Event Guideline」に掲載されているチェックリストを、分かりやすいイラストにまとめたヒントカードを独自開発。誰もが、取り組むべきポイントを直観的に理解できる内容となっています。

#### 特徴③ 楽しみながら学べる「赤入れ」ワークショップ

「人類の栄華」を体現する未来の大博覧会、人類万博特集

ライフハビリアン 未来の生活と衣類を体験する空間

「人類の栄華」を体現する未来の大博覧会、2年後の夏によいよ開催へ

人類万博「ゼロエミ」 人類万博開幕前にセレモニー開催!

未来の住まいを先取り! 住居ハビリアンで素敵な住環境を

架空のイベントを紹介するタブロイド記事に赤入れを行う形式とすることで、悩みすぎることなく、楽しみながら取り組むことができるワークショップになっています。テスト運用やワークショップにご興味のある方は、[当社コーポレートサイト](#)よりお問い合わせください。

## 株式会社 乃村工藝社

乃村工藝社は、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、デザイン、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業です。グループ全体では、全国11拠点・海外9拠点、国内外7つのグループ会社で事業展開しています。1892年（明治25年）から培ってきた総合力を活かし、フィジカルとバーチャルを融合させた空間価値の提供で、人びとに「飲むと感動」をお届けしています。

### 株式会社丹青社 <https://www.tanseisha.co.jp/>

所在地：東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス19F

代表者：代表取締役社長 小林 統

空間づくりのプロフェッショナルとして、企業活動全体を通じて持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進。環境・社会・経済における「サステナビリティ」という観点から開発・提供している空間づくりに関わるソリューションを、『丹青社サステナビリティアクション』として発信している。

### 株式会社電通ライブ <https://www.dentsulive.co.jp/>

所在地：東京都千代田区内幸町1丁目5番地3号 新幸橋ビル

代表者：代表取締役社長執行役員 高木 正彦

サステナビリティへの取り組み：2020年にサステナビリティプロジェクトを発足。2022年に「[Sustainable Event Guideline](#)（環境編・DEI編）」を制作、無料公開。2023年には、[ガイドラインのweb版](#)も新たに公開している。

### 株式会社乃村工藝社 <https://www.nomurakougei.co.jp/>

所在地：東京都港区台場2丁目3番4号

代表者：代表取締役社長執行役員 奥本 清孝

サステナビリティへの取り組み：[サステナビリティ方針](#)のもと、空間創造を通じ社会課題解決に取り組む。研究開発組織「[未来創造研究所](#)」では企業・研究機関などと共創し、サステナブルデザイン・マナーブックの発刊・運用や、空間の価値をアップデートする研究・実装を行っている。

### 株式会社博報堂プロダクツ <https://www.h-products.co.jp/>

所在地：東京都江東区豊洲5丁目6番地15号 NBF豊洲ガーデンフロント

代表者：代表取締役社長 橋本 昌和

サステナビリティへの取り組み：「こしらえるを、もっとサステナブルに。」のスローガンのもと、2023年4月に「[サステナビリティ方針](#)」と「サステナビリティ調達ガイドライン」を策定。また、企業のサステナビリティアクションを加速させる専門プロジェクトチーム「[SUSTAINABLE ENGINE](#)」を発足。

### 株式会社ムラヤマ <https://www.murayama.co.jp/>

所在地：東京都江東区豊洲3丁目2番地24号 豊洲フォレシア

代表者：代表取締役社長 齋木 透匡

サステナビリティへの取り組み：「感性豊かな社員を育て 多くの人の感動を創出し 心豊かな社会をつくる」という企業理念のもと、目指す。事業者として環境保全への貢献を経営上の重要課題と捉え、地球環境事業活動を通じ多くの感動を創出することで、幸せで心豊かな社会を守り、持続可能な社会づくりに取り組む。

### 「SUSTAINAVI QUEST（サステナビクエスト）」開発協力会社

#### 株式会社Dig-A-Doo <http://www.dig-a-doo.com>

所在地：東京都目黒区中目黒 1-1-41 グランシティ中目黒401

代表者：代表取締役 遠山 彬彦

会社概要：「遊んで、笑って、成長する」という企業理念のもと、あらゆる人や会社の伝えたいことを遊び化すべく、カードゲームやボードゲームの制作、遊んで学ぶ研修やワークショップの企画開発等を行う。